

全国リレーシンポジウム

「公共図書館と知の地域づくり」開催趣旨

近年、国民の読書環境は大きく変貌してきました。書籍の通信販売、新古書店の台頭、電子書籍の出現など流通経路が多様化したうえ、日本経済の衰退や国民の価値観の多様化などに伴い消費が減少し書籍の販売金額も減少の一途となって参りました。

こうした変化は中小書店の経営にも大きな影響を与え、地域における文化・情報発信基地でありながら店じまいせざるを得ない状況に追い込まれています。

一方、公共図書館の役割は年々増大し、知の地域づくりの拠点として、また広く市民の皆さまの憩いの空間として、愛される新しい形の図書館づくりを模索する地方自治体も現れて参りました。

今回、片山善博元総務大臣をお招きし、「公共図書館と知の地域づくり」講演会を開催し、広く市民に愛され、知の地域づくりの拠点としてその役割を果たす公共図書館とはどのような図書館なのかを考え、また、地産地消の観点から地元の書店が果たす役割とはどのようなものなのかを考える機会にしたいと思い、表記のシンポジウムを開催する次第です。

なお、当日の式次第は、以下のとおりでございます。

日時 平成25年8月5日(月) 午後2時～午後5時
場所 柏原市文化会館 リビエールホール大ホール
主催 (公財)文字・活字文化推進機構 柏原市図書納入組合 大阪府書店商業組合
後援 柏原市 柏原市教育委員会 読売新聞大阪本社
日本書籍出版協会 日本雑誌協会 日本書店商業組合連合会
日本出版取次協会 全国出版協会 日書連近畿ブロック会
午後2時 開場
午後2時30分開会 主催者挨拶 面屋龍延 大阪府書店商業組合 理事長
来賓挨拶 中野隆司氏 柏原市長
第1部 「公共図書館と知の地域づくり」講演会
講師 片山善博氏 慶應大学法学部教授
午後3時50分 第2部 パネルディスカッション
登壇予定者 片山善博氏 慶應大学法学部教授
中野隆司氏 柏原市長
塩見昇氏 日本図書館協会 前理事長
司会 萩原浩司 大阪府書店商業組合 副理事長
午後5時 撤収終了